一宮まごころスタッフの輪

ワーカーとして働き始めて３か月、様々な子達が集まる放課後デイで、毎回どんな反応が生まれてくるのだろうって、子ども達と関わりながらワクワクしています。

まごころの子ども達との関わりの中で、自分の心の状態によって子ども達の体や心の緊張が変わってくることを肌で感じるようになりました。先ずは関わりを楽しむ事を意識する事で身体の力が抜けてゆったりと過ごすことが出来、子ども達の緊張も抜けていくのが感じられます。時に不安になることもありますが、呼吸を整える大切さを教わり、自分の心を整えることが、子ども達にとっても自分にとっても大切であることに気づかせてくれます。

私も個性豊かな３人の母親として、つい心に余裕がないことが多いですが、一呼吸置くことにより、余裕が生まれ落ち着いて関わることが出来るようになります。最近娘に「ママはよく笑うようになったね」と言われ、コミュニケーションが増えてきました。子どもは知らない間に大人の心の状態を感じていたのだと気づく機会になりました。まだまだ未熟な部分が多いですが、子ども達や保護者様の心に寄り添えるような存在になれるよう学んでいきたいと思います。

次回は、いつもわからないことがあると声をかけてくださる、笑顔が素敵な佐藤三奈子さんにバトンを繋ぎます。

伊藤真由美

令和４年７月・８月活動予定

７月　15 日（金）会報発送
16 日（土）在宅支援ワーカー養成講座
19 日（火）運営委員会予定（文京）
20 日（水）初任者研修講師依頼
21 日（木）児童デイ定例会（赤見）
23 日（土）通所介護定例会（文京）
27 日（水）青少年ボランティア福祉体験
29 日（金）ボラフェス実行委員会

８月　１日（月）ケアマネ定例会
青少年ボランティア福祉体験
３日（水）尾張西部圏域福祉有償運送運営協議会
６日（土）けんこう麻雀大会
絵手紙をかく会
７日（日）訪問介護定例会（文京）
10 日（水）サービス提供責任者会議
地区ケアマネ会・在宅療養講習会
15 日（月）会報発送
18 日（木）児童デイ定例会（赤見）
20 日（土）通所介護定例会（文京）
23 日（火）運営委員会予定（文京）

～８月の勉強会案内～

◆訪問介護：8/7
「医療的理解②バイタルサインを知ろう」
「ヒヤリ・ハット検討会」
◆通所介護：8/20
「事故発生予防・緊急時対応」
「腎不全」
◆児童デイサービス：8/18
「感染症について、その効果的な対策」

R4年度	会員数				市民事業						介護保険				障害福祉サービス						
					在宅支援		移動サービス		ふれあいサロン		訪問介護		通所介護	居宅介護支援	居宅介護		移動支援		放課後等デイ		
																				ライト	レフト
月	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	日数	延人数	件数	時間	延人数	件数	件数	時間	件数	時間	日数	延人数	延人数
5月	62	20	29	111	48	58	16	142	27	40	59	501	168	60	17	136	10	19	24	194	228
6月	62	23	30	115	58	72	30	179	26	40	59	503	174	61	19	145	12	27	26	222	252

特定非営利活動法人一宮まごころ
〒491-0041　一宮市文京１丁目 4-6
℡0586-73-8707　Fax 0586-73-8870
E-mail　magokoro@plum. ocn.ne.jp
ホームページ　https://npomagokoro.xsrv.jp/

放課後デイサービスまごころレフト・ライト
〒491-0023　一宮市赤見４丁目 2-4
℡0586-25-2667　Fax 0586-25-2668
E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

まごころ

令和４年７月 15 日NO.349号
特定非営利活動法人
一宮まごころ

暑中お見舞い申しあげます

この夏も猛暑が予想されます。
「熱中症対策」をこころがけて、お体大切にお過ごしください。

令和４年　盛夏

♪音を楽しむサロン♪

～夏の会～令和4年7月9日（土）14:00～

＊今回、姉妹で参加
デュエット　♪
ピアノ連弾
とても素敵でした。
他、カリンバや
ピアニカ等

＊次回、冬の会は
12 月 10 日（土）
ご参加お待ちしています(^^♪

ふじた亭のご案内

☆☆**夏休み手織り体験　受付中**
7/24（日）　8/11（木･祝）　午前　午後
かわいいテイーマットを織ってみませんか？
☆☆**けんこう麻雀大会**　8/6（土）午前 10 時～
☆☆**絵手紙をかく会**　8/6（土）午後１時～
お問い合わせは　0586-73-8707

在宅支援ワーカー養成講座始まる…

一宮市市民活動サポート補助金事業として7/2より３日間の講座をスタートしました。

６名の受講生が集まり、連日の暑さにも関わらず熱心に学ばれました。母親の「認知症」をきっかけに介護を学びたい、老健のケアマネをしていて、在宅の関わりを改めて学びたい、認知症サポーターを受講してさらに勉強したい…等、様々な理由がきっかけで今回受講されました。

心に響く支援をするには…人間の心と体を理解し、適切な技術をもって介護を行う必要があります。勉強熱心な受講生さんらに触発されながら、実りある介護を身に着けるお手伝いとなればと思います。

今回の講座は 10 月と来年２月にも開催いたします。少しでも多くの方に基礎的な介護を身に着けていただけたらと願っています。

（小野木）

認知症を理解する紙芝居『おじいちゃんは釣り名人』も行いました…